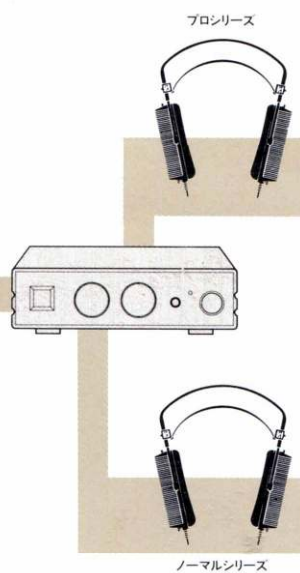
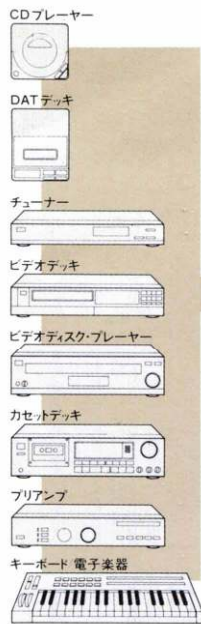


# SRM-X PROで広がるイヤースピーカーの活躍の場

●イヤースピーカーとはスタックスが1960年に発売したコンデンサー型ヘッドフォンの別名でその音質がそれまでのヘッドフォンとはかけ離れていただけでなく、その装着感が耳にやさしく、長時間聴き続けても疲労しないために名付けられたものです。



## 高音質でポータブルなドライバーユニットの登場

DATのシリアル・マネージメント・システム解禁により今後ますます優れたポータブルDATの発売が予想されます。屋外で生録をするチャンスも増え、それを録音現場で確かめる必要が出てきます。またポータブルCDプレーヤーを持って旅に出る機会も増えてきました。そんな機会に音の出口として理想的なイヤースピーカーを使用したいと思われている方も多いのではないのでしょうか。このような方の為にSRM-X PROは開発されました。もちろん部屋の中で付属のACアダプターを使って部屋

スピーカーを楽しむことも可能。アクティブ・イヤースピーカー・ライフの到来です。

ハイ・クオリティと小型化の両立 それにポータビリティの実現

1

出力段の高耐圧FET採用による低消費電力Aクラス動作の実現。

ご存知のようにAクラス増幅は音質は優れているが消費電力が大きく、発熱も多い。そこで最近開発された高耐圧FETを信号増幅と



別売オプション  
NiCad バッテリーパックBPS-600 ¥11,000



別売オプション  
キャリングケース  
NiCad バッテリーと本体をいっしょに肩から下げて。合計重量:1,005g ¥1,800 (消費税別)



その負荷に採用。消費電力の少ないしかも低歪率の新回路を開発しました。

2

消費電力の低減が発熱量を減らし、小型化、バッテリー駆動を可能にした。

高耐圧のFETを採用することでAクラス動作でも消費電力を減らすことが出来、発熱量が少なくなったため、ヒートシンクが不要となり小型化出来、消費電力が少なくなったためにNiCad電池で約2時間の使用が可能になりました。

こんな使い方はいかが  
これまで家の中ではイヤースピーカーを使っていたけれど屋外で

の使用は——というイヤースピーカーの愛用者。これから初めてイヤースピーカーを使ってみたいというビギナーの方も。ライン出力を持ったオーディオ機器(上図参照)なら何にでも接続してすぐ音出しの出来る「SRM-X PRO」。高音質が今すぐ簡単に楽しめます。組み合わせるイヤースピーカーは1960年発売のSR-1から最新のSR-α Professional Excellent, SR-1(ラムダ) Signatureまでもどのイヤースピーカーでも接続できます。又オプションのNiCadリチャージャブルバッテリーを使えば屋外での使用が可能になりましたが、その上更に、バッテリーという理想の電源による優れた音質での再生が可能になります。

# SRM-X PRO

HIGH QUALITY PORTABLE DRIVER UNIT for EARSPEAKERS ¥45,000 (本体+ACアダプター、消費税別)

規格: ●周波数特性/DC~20kHz +0, -3dB ●増幅度/60dB ●高調波歪率/0.08%(1kHz/100V出力時・SR-1 Signature 1台) ●入力インピーダンス/50kΩ ●定格入力電圧/100mV/100V出力 ●最大出力電圧/280Vr.m.s. ●バイアス電圧/230V, 580V ●消費電力/DC12V/3W ●動作温度範囲/0°C~40°C ●寸法/130(W)×37(H)×134(D)mm ●重量/470g(本体), 430g(NiCadバッテリーパック), 300g(ACアダプター:100V用)

●外観・規格などは改良のため予告なく変更することがあります。●カタログと実際の製品の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。●本カタログに掲載しております商品の価格には消費税は含まれておりません。●このカタログの掲載内容は1991年4月現在のものです。

**STAX** スタックス工業株式会社

●本社・営業部/〒354 埼玉県入間郡三芳町上富430 Tel.0492-58-3988(代) Fax.0492-58-2659  
●東京試聴室/〒170 東京都豊島区東池袋4-27-5 ライオンズプラザ池袋308 Tel.03-3981-7227(代)